

# 4 . 里山と森林・林業

代表 稗田 忠弘

市民の暮らしと森林の未来 ~ 森をつくる地域循環型の暮らし ~

共催 : 東金市

## 自然体験 :

日時 2005年4月30日(土) 9:30 ~ 参加者 49 名  
受付開始 東金文化会館エントランスホール  
10:00 ~ 12:00 森林ウォッチング  
鶺鴒ヶ嶺の森 ~ あしたの森

## シンポジウム :

日時 2005年4月30日(土)  
会場 東金文化会館2階会議室 参加者 53 名

昼食、交流

## パネラー :

吉岡 實 :山武郡市森林組合 組合長  
東金市建設部都市整備課 東金市経済環境部農政課  
東金市経済環境部環境保全課  
本間 一夫 :さんむフォレスト  
コーディネーター 稗田 忠弘 :さんむフォレスト

## その他 :パネル展示

東金市建設部都市整備課 東金市経済環境部環境保全課  
東金市経済環境部農政課 ちば環境情報センター  
さんむフォレスト

プレゼント 東金市建設部都市整備課から花の種をプレゼント



## 4 まとめ :地域循環型の暮らしが森をつくり、地域をつくる！

### 現状

戦後の無理な拡大造林の後、森林の手入れが出来ていない。

・東金市は市民による森づくりなど、市民の自然体験を支援している。

・山武杉を活用した住まいづくりなど、地域循環による森林再生運動の実施。

### 結論

森林の木材生産以外の多面的機能を守るために人の手が入る必要がある。

・地域循環型の暮らし方が、地域の森や自然を守る力になることを再確認する。

### 課題

・木質バイオマスエネルギーの利用など、森林が暮らしと結びつく仕組みづくりが必要である。

・林業が産業として成立する形での市民参加と行政の協力を考える必要がある。

